



本会議質問に立つ
島元雅夫区議
(2015年9月9日)

私は、
①憲法違反の
戦争法廃止
②社会保障解体の
攻撃から、くらし
介護、保育を守り、
③防災対策を
求めました。

(まちづくり 今)

●都市型水害・ゲリラ豪雨対策 大塚坂下幹線50ミリ対策 千川幹線75ミリ対策

小竹都議との聞き取り調査では



①千川幹線75ミリ対策は、北大塚3～小石川5丁目まで基本設計終了。現在「立て坑用地」の選定中。2016年中に工事着工予定です。

②大塚坂下幹線も19年には目途をつけるとのこと。

●首都直下型地震対策

万年塀と感震ブレーカー普及へ



豊島岡御陵万年塀が整備され(左)、小石川植物園西側の塀は準備中(右)です。避難行動要支援者名簿登録者用に感震ブレーカーが交付されます。

公衆浴場の 確保を



大塚の大黒湯、君の湯を含めて区内の銭湯は7カ所です。請願が採択されて区は経営者訪問、利用者アンケートと行動開始。小竹都議は入浴券で隣接区「相互利用」を提案。都も全23区へ「検討依頼」「働きかけ」と表明。事態が前に動きました。

暮らしを守る ストップ 安倍暴走

日本共産党

島元雅夫活動日誌

2015後半戦

(8月)

7金 第1弾!千川通り怒りのパレード。
30日 納涼夏平和祭。① 第2弾!千川通り緊急集会パレード。

(9月)

9水 9月定例議会(島元雅夫議員一般質問)。
9水 土砂災害避難準備情報の発令(大塚5-40で2人、大塚5-20で25人)

18金 第3弾!千川通り怒りのパレード。②



18金 「都バス大塚車庫跡地活用」で区長申入れ。

(10月)

9金 第4弾!千川通り怒りのパレード。
12月 春日2丁目特養ホーム建設住民説明会。③

19日 第5弾!千川通り怒りのパレード。
22~23 厚生委員会視察④(新潟県湯沢町、新潟市、長岡市)。

認知症SOS探索事業、障がい者差別解消条例、地域包括ケアシステム。

28水 2016年度予算要望書、区長提出。

31土 誠之小学校140周年記念式典。小石川福祉作業所いっばい歩まつり。

(11月)

2月 羽田便新航路開取(国土交通省)。⑤
3火 都区政治報告会(小竹ひろ子都議)。

6金 第6弾!千川通り怒りのパレード。⑤

7土 関口台町小学校90周年記念式典。大塚福祉作業所いっばい歩まつり。

16~17 松井健吉さん(享年83歳)通夜・告別式。⑥

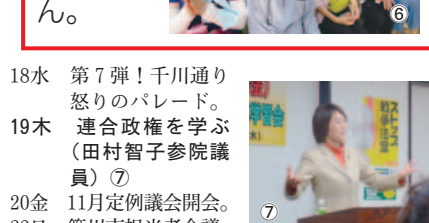
23月 蓮田市墓参り。
24~26 本会議(金子議員代表質問)。社保協。
27金 自治制度特別委員会(都バス跡地問題)。
28土 指ヶ谷小学校開校百周年記念式典。

(12月)

2水 厚生委員会。
5土 ふれあいの集い。⑧
7月 共産党シビック大演説会。志位委員長、田村智子参院議員、山添拓さん。

8火 蕨川市対策会議。
9水 11月議会最終日。
10木 暮らしと法律なんでも相談会。
12~13 滝沢タミさん(享年95歳)通夜告別式。
14月 吉田元一さん(享年96歳)通夜。
19土 大村興嗣さん(享年74歳)を偲ぶ会。
23水 第32回師走世直し蕨川市
26土 第8弾!千川通り怒りのパレード

18水 第7弾!千川通り怒りのパレード。
19木 連合政権を学ぶ(田村智子参院議員)⑦
20金 11月定例議会開会。蕨川市担当者会議。
22日



●特養ホーム

住宅費3万円を補助

福祉人材確保・定着に

福祉避難場所となる特養ホーム職員へ家賃補助実現。

3億9千万円の地代 都が法人に全額補助

東京都が特養ホーム建設用地の地代補助の対象を区有地まで広げたことにより春日二丁目建設用地も、また現在建設中の旧教育センター跡地も適用可能に。特養ホーム建設に追い風です。



春日二特養ホーム建設用地



お元気ですか 区政報告2016.新春号

日本共産党区議会議員

島元雅夫です

あらゆる差別と貧困の克服、どこまでも人間の尊厳を大切に政治に力を尽します

区民の声と運動が 政治をかえる年に!



山添拓氏(参院東京)、小竹都議と島元雅夫区議

戦争法廃止の政府へ 山添拓さんと挑戦!

昨年12月、シビックでの共産党演説会は今年の参院選で、現職の田村さん、新人の山添拓さんを東京から国会へ押し上げ、全国の期待に応えたいと強く思いました。

消費税10%増税は
キッパリ中止を

にわかの消費税「軽減」論争。中身は世帯あたり4万円、年4兆円の大増税。これでは「オレオレ」ならぬ「軽減」サギです。

2回も請願採択の区議会、
区民に依拠して必ず
2千万署名を

昨年10月、総がかり行動実行委員会が提起した「2000万の統一署名」を広げ、立憲主義、民主主義、平和主義を踏みにじり戦争法を強行した安倍政権と自民公明を追い詰め、必ず戦争法廃止の連合政府を実現していきましょう。

区政も国政でも区民の声と
運動が政治をかえる年に!
本年もよろしくお願いします

大塚都バス車庫跡地

保育園・特養を中心に区民がつどう広場に

区に申し入れ



11月議会では他会派の議員からも子ども図書館などの提案がされています。現在512人が待機する特養ホーム、4月には多くの待機児童が心配の保育園など福祉インフラ整備を据えて、最初から財源問題も検討すべきです。

2016年

くらしと法律なんでも相談

・相談は服部大三弁護士です

1月14日(木) 2月10日(水)

3月10日(木) 4月14日(木)

いずれも午後7時より

簸川会・島元雅夫事務所

☎ (3942) 2776

教育環境整備 2015

明るく
きれい 教室とトイレ



大塚小
青柳小
林町小
十中も

昨年の一中は
きれいな普通教室とトイレが
洋式化に。幼稚園の工事はその
あとに。

全体育館にエアコン

一中
の場合、
体育館
の床上
6メー

トルの高さに2基、格技室は
1基、強力スポットエアコン
が設置されます。区内28施設
一気に冷暖房化へ。

図書室の蔵書充実へ

昨年の
図書室司
書全校派
遣に続き、
学校図書
室の蔵書が充実(25~28年の
4年計画最終年)します。



日本共産党文京区議団ニュース



第92号
2016年
新春号

☎5803-1317

ホームページ: <http://www.jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp/>
Eメール: mail@jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp

区政へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

区民の聲が生きる新しい政治に！ 基金616億は区民のために

区長に2016年度予算要望＝来年度予算にさっそく反映！

学校改修8校、全体育館にエアコン設置

2016年度の予算編成にむけて重点施策が公表され、50億円計上された学校快適性向上事業は昨年の中・文林中・本郷台中に続き、来年度は、築30年を経過している指ヶ谷小・林町小・青柳小・大塚小・根津小・駕籠町小・八中・十中の8校の改修計画が示されました。

また、冷暖房機未設置の小学校17校・中学校7校の体育館と4中学校の格技室にエアコン設置が決まり、これで全校設置となります。

さらに、福祉センター前の巻石通りのバリアフリー化、不足している特養ホーム職員への家賃補助、避難行動要支援者に地震ブレイカー配付、また災害時に生活情報を区民に発信するため、臨時災害放送局（FM）を開局するなどが盛り込まれました。

いずれも、区民の要求運動と結んで日本共産党区議団が長年、議会で要望してきたことが実現したもので、区民の皆さんからも喜ばれています。



区長に予算要望する日本共産党区議団（10.28）

都バス大塚車庫跡地 特養ホームなど有効活用を！

都バス大塚車庫跡地は7,246㎡もあり、ここにかかる市街地再開発計画の網をはずせば、幅広い区民のために活用できます。

党区議団は、501人（10月発表）の特養ホーム待機者をゼロにするための施設増設をはじめ、高齢者や子ども、区民が利活用できる計画を全庁挙げて策定し、都に強く働きかけるよう求めています。



車庫跡を視察する党区議団



戦没野球選手「鎮魂の碑」の前で、山添拓氏（東京参議院）と小竹都議を囲む日本共産党文京区議団

安全保障関連法の廃止求める 請願採択

文京平和委員会提出の「安全保障関連法の廃止を求める請願」が共産、未来、市民の賛成多数で採択されました（自民・公明は反対）。6月議会での立憲主義破壊、憲法違反の「廃案を求める」請願採択に次ぐものです。また、新日本

婦人の会文京支部提出の「区立保育園増設への国庫負担増額を国に求める請願」も採択され、ともに文京区議会議長名で国へ要望書が提出されました。

昨年の区議選で日本共産党が7名に躍進したことで区議会に変化が生まれ、区民要求実現へと動き始めています。



区に代る
狙いで、
費を削る
介護給付
百億円も
年には八
二〇二五

安倍内閣が強行した医療・介護総合法のもとで介護制度が次々と改悪されています。区が今年十月に実施する「介護予防・日常生活支援事業（新総合事業）」はまさにその一例です。要支援1・2の八割が利用する訪問・通所サービスを介護保険から外し、

介護保険から外された要支援サービスどうなる!?

実施にあたり一度は介護認定を受けてもらうが、その後は、訪問介護を受けている人へのサービス卒業強要や、基本チェックリスト活用で安いサービスへの置き換え、要介護認定を受けさせない水際作戦が懸念されます。また、区の緩和サービス利用者の重症化が早まる心配があります。高齢者に介護サービスの利用制限と負担増を強い、公的社会保障を土台から掘り崩す区の提案は根本から見直すべきです。

増築↓改築へ 柳町小学校 検討決まる

柳町小の児童増による増築計画は凍結となり、全面改築で検討が始まります。当初「やなぎの森」に増築校舎を建て、植栽をなくす計画でした。日本共産党は、「森」を残せるよう、増築でなく築50年を超え老朽化した校舎の改築を決断するよう一貫して主張してきました。

この間、増築方針には「増築再検討の要望」、「校庭面積確保」、「増築推進」の請願が次々出され、関係者間でも足並みが乱れることに。問題解決のため十一月、全会派の幹事長が「全面改築」の検討を求める要望書を区長に提出。一月に地域の全町会代表を含む「教室対策等協議会」で経緯を検証の上、「改築構想検討委員会」で全面改築に向けて検討することになりました。

ビックリ
税金投入！

地上40階の超高層ビル建設含む再開発事業の助成金が更に100億円追加され総額265億円になる見通しです。昨年6月に総事業費は750億円から1100億円になると報告されましたが、区の補助金の追加投入は明らかにしませんでした。

春日・後楽園
駅前再開発

今年度末の着工にむけ、いま解体・アスベスト除去工事の準備が始まる中、小石川一丁目のこの地域で生活し営業していた「権利者」のうち22%（130人程度）がすでに転出したといわれています。莫大な税金投入に見合う計画なのか、区の説明責任が問われます。

育成室・幼稚園保育料 連続値上げ！

今年度月額7千円になった育成室保育料が3年後は1万円、幼稚園は9千円が1万3千円に値上げです。3年前のそれぞれ4千円、6千円と比べ何と2倍以上！この値上げ条例が、未来・自民・公明党の賛成で可決されました。共産党と市民の会は反対しました。

保育にかかる人件費や維持管理費を「受益者負担」とする区の考え方では、保育の質向上が保護者の負担増になります。区のニーズ調査では経済的援助を求める声が上位です。子育て支援というなら負担軽減こそすべきです。